



# 地域の一員として ともに喜びを分かち合う



発行責任所  
**別府市自衛隊協力会**  
印刷 (株)電子印刷センター

## 別府市制百周年記念事業支援



餅まきをする駐屯地司令



商店街での演奏



湯ぶっかけまつり

湯布院駐屯地音楽部による音楽演奏に続き、第41普通科連隊の保有する偵察用オートバイ、軽装甲機動車、82式指揮通信車による車両行進を行った。  
湯ぶっかけまつりでは、別府駐屯地曹友会会員が210トンの大量の温泉を浴びながら、神輿を担いだ。参加した隊員からは「自衛官である自分も別府市民として、お祭りに参加できる環境が、とてもありがたく感じ、楽しい時間を過ごすことができました。来年もぜひ参加したい」と笑顔で語っていた。今後も、イベントや交流を通じて、信頼関係を育んでいき、地域とともにある自衛隊を目指していく。

### 第三十六回べつぷ鶴見岳一気登山支援

別府駐屯地は、令和6年4月13日(土)に行われた、第36回べつぷ鶴見岳一気登山大会において各種支援を行った。  
大会に先立ち、同年3月23日(土)には、今大会の登山コースである別府市を流れる境川の清掃ボランティアにも参加し、除草作業、ゴミ拾い等を行った。  
スタート地点では、第41普通科連隊音楽部、湯布院駐屯地隊音楽部が合同で大会参加者への激励演奏を行った。また別府駐屯地に所属する隊員も大会に参加し、「この日を楽しくしたい」と語っていた。春の陽気を感じながら、同僚隊員と和気あいあいとした雰囲気の中で、コースにおいて危険な箇所における選手の安全確保を行い、時には手を差し伸べる姿もあった。また参加者の最後尾を同行する等、大会関係者と密に連携し、円滑な支援を行い、大きな事故等も無く、大会支援を終えることができた。



境川清掃ボランティア



別府駐屯地の隊員も参加



登山支援

### 第二〇回 別府八湯温泉まつり支援

別府駐屯地は、別府市制100周年事業の第110回別府八湯温泉まつりにおいて、別府駅前イベントの湯けむり総パレード及び湯ぶっかけまつりに参加した。湯けむり総パレードでは、別府駐屯地司令 小林直基 1等陸佐も来賓として参加させていただき、パレードが開催されると、道路の両端に人が溢れかえっている中、第41普通科連隊音楽部、

### 令和6年度 自衛官候補生課程教育

連隊は、令和6年4月6日(土)から同年6月22日(土)までの間、令和6年度自衛官候補生課程教育を実施した。自衛官候補生は3ヶ月にわたり、各職種共通の基礎的な知識及び技能を身につけ、自衛官としての資質を養ってきた。当初は慣れない環境下における集団生活に戸惑いを見せていたが、赤の他人から始まった同期とは、日を追うごとに絆が深まっていき、ともに励まし合いながら厳しい訓練を乗り越えてきた。  
修了式では、執行官である第41普通科連隊長である小林直基 1等陸佐は「この教育で経験した訓練や同期の絆を生涯の宝として、更に精進してもらいたい。そして、自衛官という職業の選択ではなく、生き方の選択をしたのだと胸を張って言えるまで自衛隊を好きになってもらいたい」と祝辞を述べた。また成績優秀につき、連隊長賞を受賞した奈須颯士 候補生は「ここで学んだ知識や技能を忘れずに、辛い時こそ周りを助けることができる自衛官を目指して頑張っていきます」と決意を述べた。

自衛官候補生は、同年7月1日付をもって2等陸士に任官し、各職種に応じた専門的な知識・技能を身に付けるために各部隊で行われる新隊員特技課程教育に参加をする。



戦闘訓練



体力検定



表彰を受ける奈須候補生



行進訓練



入隊式

平和を仕事に!! 自衛官募集集中!!

自衛隊大分地方協力本部ホームページ

# 令和6年度 第1次連隊練成訓練 (第3中隊・補給小隊受閲)

連隊は、令和6年5月7日(火)から11日(土)までの間、日出生台演習場において、第1次連隊練成訓練を実施した。本訓練は、第41普通科連隊に所属する第3中隊及び補給小隊の検閲を実施し、領域横断作戦環境下における防御戦闘を行い、その練度を評価判定し、今後の一層の練度向上を促すために行われた。

補給小隊は、連隊の補給・整備、その他の支援を担う部隊の活動区域である補給処を開設し、私の行動の暴露を最小限にしつつ、支援業務を開始した。第3中隊は、第一線主戦闘地域守備部隊としての任務を与えられ、限られた準備期間で、あらゆる攻撃にも耐えうるような堅牢な防御陣地の構築にあたった。また昼夜を問わず、敵はドローンによる上空からの偵察行動を行っていたため、情報の暴露を最小限に留めるとともに、情報を誤認させるため、欺騙行動に努めていた。敵の侵攻が開始されると、第一線部隊は各級指揮官の適時適切な命令の下、組織化された戦闘力を最大限に発揮し、防御戦闘を繰り広げるとともに、補給小隊は、継続的な戦闘を続けるため綿密な調整を図り、柔軟な対応で後方支援を行っていた。

敵の苛烈な攻撃の中、最後まで防御戦闘を続け、状況は終了となった。今回の練成訓練を基に、あらゆる任務に対応できるよう、様々な訓練に取り組み、連隊は引き続き、部隊の精強化を目指していく。



障害構成



地点指示



給油処開設



防御準備



対空処置



防御戦闘

# 令和6年度 第1次連隊練成射撃

連隊は、令和6年6月13日(木)日出生台演習場において、第1次射撃野営を実施し、12.7mm重機関銃、120mm迫撃砲の射撃訓練を行った。普通科部隊の中でも大型の兵器となる、120mm迫撃砲の射撃訓練においては、「撃て」の号令とともに、地面に響く轟音に臆することなく、次弾に備え、各隊員に与えられた任務を遂行した。特に迫撃砲砲手の隊員は、正確な照準を行い、迅速に射撃準備を行っていた。また各隊員に至るまで、安全管理を徹底し、射撃準備から訓練終了まで、粛々とした態度で訓練に取り組み、各兵器の射撃能力の向上という目標を達成することが出来た。



12.7mm重機関銃射撃



弾薬装填(120mm迫撃砲)



120mm迫撃砲射撃

# 令和6年度 生活体験

連隊は、令和6年4月3日(水)から4日(木)、同年4月10日(水)から11日(木)までの間、大分県内の企業7社、96名の新入社員等の生活体験を実施した。参加した新入社員等は、着慣れない迷彩服や重量のある半長靴を身に纏い、自衛隊の基本教練や救急法、体力練成に励んでいた。登山訓練では、別府駐屯地の後方に聳え立つ扇山を登山コースに、約10キログラムの荷物が入ったリュックを交代で持ちながら、苦しそうなチームメイトに声を掛け合い、一人の脱落者もなく、頂上まで登ることができた。生活体験の参加者は「貴重な体験が出来た。忍耐力・チームワークを大切に、今後とも頑張っていきたい」と述べていた。



基本教練



救急法



扇山登山訓練

別府駐屯地 管理栄養士 益永和美

別府駐屯地で栄養管理士を務めている益永と申します。レシピ紹介10回目は「カリカリチキン南蛮～手作りうめタルタルソース～」を紹介します。チキン南蛮はカリッと揚げ、手作りうめタルタルソースにはきざみカリカリ梅を加えました、歯ごたえと酸味が食欲をそそる1品です。

食品名	分量数g(調理指示)
<b>カリカリチキン南蛮</b>	
鶏むね	560g
塩	4g
こしょう	少々
かたくり粉	適量
揚げ油	適量
酢・砂糖・濃口醤油	各40g
和風だしの素	少々
唐辛子	少々
水	40ml
<b>手作りうめタルタルソース</b>	
マヨネーズ	80g
らっきょう漬	40g (みじん切り)
玉葱	40g (みじん切り)
鶏卵	4個
刻みカリカリ梅	20g
ゆかりごはんの素	0.8g

**作り方**

**カリカリチキン南蛮**

- 鶏むね肉を厚さをそろえて平らにそぎ切り、塩こしょうで下味をつける。
- かたくり粉をしかりつけて、余分な粉をはらって、180度の揚げ油で揚げる。肉が浮いて、衣がきつね色になれば揚げ網にあげる。
- 酢、砂糖、濃口醤油、和風だしの素(粉末のかつおだし)、唐辛子と水を入れて沸騰させて火を止める。
- 揚げた鶏肉を温かいうちに温かいタレにくぐらせて盛り付け、タルタルソースをそえる。

**手作りうめタルタルソース**

- 玉子を固ゆで玉子に茹でる。鍋に卵がかぶるくらいの水を入れて強火にかける。菜箸で卵を沸騰するまでこがす。(黄身が真ん中になる)沸騰したら弱火で7分茹でる。7分茹で終わったら冷水に入れて冷まし、殻をむく。
- らっきょう漬、玉葱、ゆで玉子をみじん切にしてマヨネーズと合わせる。
- カリカリ梅、ゆかりごはんの素を好みの酸味になるように加える。

別府駐屯地隊員食堂

おすすめレシピ紹介 Vol.10

カリカリチキン南蛮 手作りうめタルタルソース

別府駐屯地隊員食堂 おすすめレシピ紹介 10回目は、「カリカリチキン南蛮～手作りうめタルタルソース」のレシピを紹介します。手作りうめタルタルソースは色も味も爽やか。ぜひ作ってみてください!

別府駐屯地 山の納涼音頭大会

日時 令和6年8月4日(日)

一般開放 午後5時～午後9時

場所 別府駐屯地グラウンド

お問い合わせ先 別府駐屯地広報班 0977-2214311

※雨天の場合は中止とさせていただきます ※当日の内容は天候等の都合により変更となります

多数のご来場お待ちしております

### 別府駐屯地業務隊 令和6年度 物品管理検査及び補給整備検査

別府駐屯地業務隊は、令和6年6月5日(水)から7日(金)の間、令和6年度物品管理検査及び補給整備検査を受検した。

物品管理検査とは、物品とその帳簿に間違いがないか、保管要領、受払要領等に不備がないかについて検査を受けるもので、補給整備検査とは、補給等に関する業務の有効性及び能率性(物品の整備状況はどうか、その整備要領は適切か)について検査を受けるものである。

業務隊は、駐屯地内の様々な物品を管理・保有しており、検査対象物品等は業務隊だけでなく、駐屯各部隊及び大分分屯地各部隊と広範囲になっており、準備から検査受検まで各部隊の協力を得ながら、整齐円滑に受検を終えることができた。

今回の検査結果を踏まえ、さらにサービス向上できるよう、引き続き各部隊等のニーズに応じた補給支援業務に努めていく。



現物確認



概況報告

### 第404会計隊 履修前々訓練

会計隊は、令和6年4月26日(金)に、第105期陸曹候補生に指定された女性自衛官に対し、履修前々訓練を実施した。

会計隊は、昨年度から陸曹候補生課程入校予定者に対し「資質及び実員指揮能力の向上」を目的として、早期から自覚させることにより入校準備の糧となるよう始めた。

今回も入校予定者に分隊長としての指揮をとらせ、前進命令下達から目標確保までの一連の行動を実施させることにより指揮動作を概ね習得させることができ、今後の履修前教育及び課程入校に対する自信を持たせることが出来た。



命令下達



戦闘訓練

### 第3普通科直接支援中隊 令和6年度 大隊回収訓練

第3普通科直接支援中隊は、十文字原演習場において実施された、大隊回収訓練に車両整備班3名を参加させ、回収の練度向上を図った。

この訓練は、回収の知識及び練度向上を目的とし、走行不能車両を重トラックでけん引し、整備場所に収容するという内容である。

後吊けん引作業は、自衛隊が保有する大型車両の故障時に実施する回収作業であり、クレーン操縦手は、伊藤3曹が務めた。

本人は初めての回収訓練で、「回収訓練が初めてで緊張したが、事前の予行によりスムーズに行えた」と話していた。

第3普通科直接支援中隊は、引き続き任務達成のために、更なる練度の向上に、邁進する。



後吊り作業



クレーン作業

### 自衛隊大分地方協力本部 大分地域援護センター 企業研修

大分地域援護センターは、令和6年4月27日(土)、第1回目の企業研修(インターネット)を、大分東郵便局の協力を得て実施した。

今回、定年3年前の隊員を含む退職予定者10名、大分地域援護センターから援護担当者4名の合計14名が参加し、大分東郵便局の担当者から、概要の説明を受けた後、郵便物の選別を行う大型機器による選別要領を、確認することができた。

研修間、参加者は疑問に思う事項を逐次質問する等、積極的かつ真剣な態度であるものの、時折その顔からは笑顔が見られ、皆楽しんで研修を受けていた。

終了後のアンケートでは、次回の実施を要望する意見が多数あったので、今後更に実施要領及び企業との調整を密にして、喜んでもらえる企業研修にしていくので、多くの希望者に参加していただきたい。



研修の様子



研修の様子

### 第134地区警務隊 別府派遣隊 警務隊の活動状況

警務隊は、令和6年4月15日(月)から同年5月6日(月)の間、春季防犯活動強化旬間として活動した。今回の重視事項は、窃盗犯罪の防止と暴力犯罪の防止の2点を掲げ、各部隊等に対して防犯資料の配布、防犯巡視及び防犯助言を行い、防犯意識の高揚に努めた。

また、同年4月6日(土)令和6年度自衛官候補生課程入隊式に伴う要人警護を実施した。来隊されてから離隊されるまで直近警護及び周辺の警戒を徹底して行い、警護対象者の安全を第一に考え行動した。この際、別府に初めて女性の警務科隊員が所属となったことから、同女性隊員を十二分に活用し任務の完遂に努めた。



要人警護の様子



防犯活動の様子

### 第304基地通信中隊 別府派遣隊 令和6年度 第2回部隊集中訓練

基地通信隊は、令和6年5月24日(金)から26日(日)第2回部隊集中訓練を行い駐屯地システム障害時の代替器材による対処要領、2個中継所機材障害時の識能向上及び、部隊の基本的行動の徹底を図ることを目的とした訓練を実施した。

常統不断の通信任務を遂行し得る体制を確立させ、部隊及び個人の防衛・災害時における通信所運営能力について確認することができた。

更に、大分県国東市に所在する、両子寺から国東中継所までの登山道の整備を併せて実施し、一般登山者への安全に配慮した道路整備も行った。



内線延長訓練



登山道整備

別府駐屯地 X (Twitter)

更新中!! 陸上自衛隊別府駐屯地(公式) フォロー

